

『つながらる支援』の強化を コロナ禍で広がる孤立

新型コロナウイルス感染症によって人との交流が制限される二年間を私たちは過ごしてきました。しばらくは続きそうなのにこの生活。孤立する人が増えないように、支援を強めていかなければなりません。

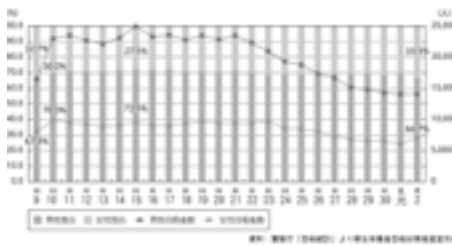
コロナ禍の弊害

- 令和3年12月28日付の孤独・孤立対策推進会議『孤独・孤立対策の重点計画』が挙げる新型コロナウイルス感染症拡大後の状況です。
- ① 経済活動停滞の影響で休業者が増えただけでなく、増加傾向だった就業者数が女性の非正規雇用を中心に大幅に減少。生活不安や困難を感じる人が増加。
- ② 感染拡大防止措置の影響により、それまで行われて来た地域の子どもや高齢者の交流・見守りや支え合いの場、相談活動などをを行うことが困難に。
- ③ 外出自粛の影響によって自宅で家族と過ごす時間が増えたことで、元々折り合いが良くなかった家族の中には関係が悪化。閉塞感を感じる人が生まれた。

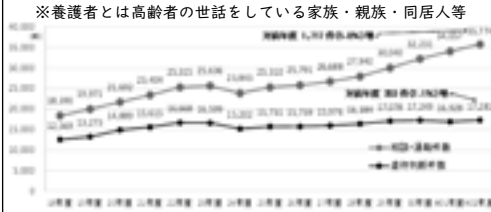
【児童相談所での虐待相談対応件数の推移】



【自殺者数の推移】



【養護者による高齢者虐待件数の推移】



厚生労働省のホームページから『男女別自殺者』『児童相談所での児童虐待相談対応件数』『家族等による高齢者虐待相談・通報件数と虐待判断件数』の推移を表したグラフを転載します。

充分な保障と 併走型の相談体制の充実を

令和3年度盛岡市一般会計の補正予算では法人市民税が増額されています。積極財政による支援がなければ経済の低迷はもっと深刻なものになったことでしょう。今後も、コロナ禍の影響が大きい産業部門や非正規労働者、ひとり親など、必要とする方々に助成を実施できるように頑張ります。

実際に困った時はなかなか相談しづらいものです。また、子どもや高齢者などは自分で相談することが難しい場合もあります。せっかく相談しても窓口が忙しいせいで後回しにされたり、ゆっくり話を聞いてもらえなかったというお話しも耳にしました。その中には「もう相談したくない」と言う方もおられました。

私は盛岡の相談員数をもっと増やすべきだと考えています。特に医療機関や学校、警察など様々な団体が協力して支援を行う際に地域ネットワークを作る中心になる『コミュニティソーシャルワーカー』の増員は急務です。

盛岡市議会議員

いせ志穂

事務所 〒020-0133 岩手県盛岡市青山3丁目29-4

電話・FAX 019-645-8510

http://ise.nahan.jp/ E-mail:ise@nahan.jp

このニュースは盛岡市議会政務活動費で発行しています。

いせ志穂 2022年3月発行

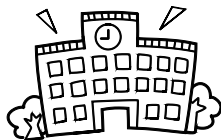


令和3年度に市議会で行った質問など（抜粋）

新型コロナウイルス感染症対策

（質問） 感染第4波では変異株による子どもの感染が出ていることから、スクールサポートスタッフが配置されていない学校が半分以上あるのはおかしい。もっと配置を進めるべき。

（答弁） 岩手県に配置を要望するとともに、市でも何らかの対応を考える↓その後、県予算によって配置が実現。（4月臨時会）



景気対策

（質問） 市職員期末手当の引き下げは行政の外郭団体のみならず民間でも同じように引き下げる法人が出る。コロナ禍で消費が落ち込む中での引き下げは地域経済に悪影響を及ぼす。実施なら同等かそれ以上の景気対策実施が必要になると考えるがどうか。

（答弁） 盛岡市でも地域経済に少なからず影響があると思われる。特に個人消費については、影響が

大きいかと思う。景気対策施策は国の補正予算にて実施する。原油高や資材高騰も続いている状況なので、影響が出ないように適切に対応したい。（11月臨時会）

孤独・孤立対策

（質問） 身元引受人としての保証人代行サービスを制度として確立すべきではないか。

（答弁） ケアマネジャーへの支援として緊急時の連絡先の選定や費用の支払い等についての対応策をまとめた冊子の作成に取り組み。身元保証などを行う団体にも現状や課題などについて意見を聞き取り、これに反映させる。（6月定例会）



（質問） コロナ禍における自殺対策推進計画の進捗はどうか。

（答弁） 5年平均の自殺死亡率は緩やかな減少傾向だったが、令和2年は増加に転じている。自殺対策推進計画の数値目標達成は難しくなっているが、引き続き盛岡市医師会や岩手県央保健所など関

係機関と連携を図りながら対策に取り組む。（6月定例会）

ひとり親支援

（質問） 子育て世帯への臨時特別給付金はDV避難者以外にも、例えば基準日以降に離婚した場合なども対象として欲しいがどうか。

（答弁） 国の判断での給付となるので、子どもを支援するためのものだけに給付できないようにしたい。（1月全員協議会）



行政システムなど

（質問） 生活保護費不正受給事件に関連して特定要求行為を判断する基準は何で誰が判断するのか。

（答弁） 各所属が判断するがほとんどの場合、事前に職員課に相談が来る。改めて適正な運用に努めたい。（12月定例会）



（質問） 丸ごとよりせいネットワークの活動充実のためコミュニティソーシャルワーカーの配置を加速すべきでは。

（答弁） 来年度一人増員。計画に沿うよう努力する。（3月定例会）

5,000人以上の雇用を生み出す 永井に新たな産業用地を整備



私は今期の議会活動で『地元で働く場をつくる』ことを重要なテーマのひとつにしています。盛岡市は経済効果577億円、雇用5440人と試算される物流事業者を対象とした産業用地の整備計画を2月上旬に発表しました。これは私も良い事業だと推していた『事業拠点分散化等動向調査（企業に対するアンケート）』などの結果を基にした計画とのこと。会社と家が近くにある『職住近接』のまちづくりにもつながることから期待を寄せています。

新型コロナウイルス感染症への 対応に伴う盛岡市の生活・経済対策

主に令和4年度分の生活・経済対策の概要を下記の表にまとめてみました。
もっとくわしく知りたい方、ご意見のある方はお気軽に私までご連絡ください。

事業名	内容	予定時期
プレミアム付商品券発行	多様な対象店舗で広く使用できる商品券発行事業に補助。商品券発行の他にMORIOペイキャンペーン、リフォーム支援を実施。	R4年6月
プレミアム付き応援チケット	飲食店や宿泊事業者を対象にしたプレミアム付き応援チケットへの補助。購入者の中から抽選で市特産品のプレゼントも。	R4年6月
もりおかエール便	盛岡市出身の学生等に、盛岡市の特産品を詰め合わせた「もりおかエール便」を送付。	R4年6月申込開始
盛岡の宿泊割引	市内宿泊施設を利用した宿泊料の一部を宿泊施設事業者に補助。割引の対象は東北6県だが感染状況等に応じて変更する。	R4年5月～5か月間
公共交通利用促進対策	路線バスとタクシーに支援金を支給。	R4年6月末申請期限
スポーツ活動機会提供	ウォーキングや毎日の健康記録、健康教室への参加等の取組に利用できるアプリのダウンロードでMORIOペイを付与。	R4年9月～R5年3/31
中小企業デジタル化促進モデル事業	市内中小企業3社対象で、デジタル化による企業価値向上や生産性向上につながる取組をモデル企業として支援。	R4年5月
観光客受入環境整備対策	「盛岡CityWi-Fi（無料公衆無線LAN）」を中心市街地に面的に整備。無料フリーWi-Fiの接続説明板等を設置。	R4年10月以降供用開始
バスロケーションシステム更新整備	岩手県バス協会に対して共通案内システムから案内を表示するデジタルサイネージ設置を支援。	R4年7/1～R5年3/31
交通系ICカード導入	岩手県交通株式会社に交通系ICカードの導入整備を支援。	R4年4/1～R5年3/31
オンライン企業研究会	主にR6年3月に大学等を卒業する学生対象の企業研究会開催。	R5年2月
企業向けインターンシップセミナー	インターンシッププログラム構築に向けたセミナー開催。市内企業対象。	R4年5月
コロナ禍における女性支援	もりおか女性センターの相談事業を拡充するとともに、生理用品の無償提供を通じて相談窓口を広く周知。	R4年4/1～R5年3/31
ひとり親等働き方支援	離職などの影響を受けたひとり親を市の会計年度任用職員に雇用。雇用期間中に就職活動の時間を提供し就業支援。20名。	R4年4月～R4年9月
支援対象児童等見守り強化	子ども食堂に対して衛生用品の購入に係る経費や食材の購入経費、運営費等の費用（開催月に1団体5万円）を補助。	R4年4月～
新型コロナウイルスワクチン接種	接種と、そのために必要な体制の整備を実施。	実施中
PCR検査実施	障害児通所支援事業所、障害者入所施設及び同行援護事業所の職員、高齢者施設の職員、放課後児童クラブ、児童館・児童センター、保育所・幼稚園、児童養護施設等の職員が対象。	実施中
不安を抱える妊産婦等への支援	新型コロナウイルス感染症等に対し不安を抱える妊婦や基礎疾患を有する妊婦にPCR検査を実施し、感染した妊産婦等に定期的な訪問や電話等の支援を行う。	実施中
文化会館管理運営	市民文化ホール、盛岡劇場、都南文化会館、済民文化会館でオンライン予約やキャッシュレス決済→コンビニ受け取りとなるチケット販売システムの導入。	R4年9月運用予定
教材教具購入	盛岡市立高等学校教員へのPC端末整備。	R4年8月

◆プーチン政権のウクライナ侵略に反対して私たちができること

2022年2月24日、ロシアはウクライナ各地で砲撃や空襲を開始。3月11日現在、難民は250万人にも達するのにも、停戦への道筋は見えないままです。日本にいる私たちにできることは何でしょうか。

抗議・非難の決議を採択

3月3日、盛岡市議会では『ロシアのウクライナ侵略に抗議し非難する決議』を賛成全員で採択しました。抗議・非難すると共にロシア軍の即時・完全・無条件の撤退を求める決議です。私も決議案文に意見を寄せました。

ロシアの反戦運動を応援する

事態の好転を望んでいましたが戦争は激しさを増し、民間人も含めた多くの犠牲が出ているとの報道です。悶々としながらプーチン政権の侵略を止めさせる方法を考え続けています。

一番重要なのはロシア国内での世論です。国際社会は、プーチン政権による激しい弾圧を受けながらも戦争反対の活動を続ける人たちを支援すべきです。合衆国と日本も含むその同盟国が検討してい

る『ロシアを国際金融ネットワークから切り離す』方法ではロシア国民までもが疲弊し、その恨みつ

らみはプーチンを利することにながりがかねません。フランスの経済学者トマ・ピケティ氏によれば「プーチンを支える富豪を特定して財産を凍結するのが最も効果的だが、それを行うために必要な国際的金融資産台帳(グローバル・ファイナンス・レジストリー)を作ることに西洋諸

国が難色を示して来た」とのこと。日本政府は非合法的な資金の流れや薬物取引、国際的汚職と闘うことにも有効なこの台帳の作成を世界に提案すべきです。

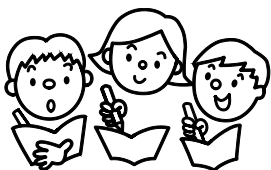
他に私がやろうと思うこと

- ・ 人道支援実施のNGOへ寄付
- ・ 日本への難民受け入れを要望
- ・ プーチン政権とその取り巻きの財閥を利する企業への不買運動
- ・ ロシアに関係する人へのヘイトに反対し、可能な限りの反戦運動をしてもらうように頼む
- ・ エネルギーや食糧の自給率を高めるための取り組み……など

◆ご相談はお気軽にお声がけください

昨年度の市民会議ニュースと一緒にお送りした用紙と返信用封筒で「ご相談や情報提供を寄せください」とお願いをいたしました。ご希望は活動に活かさせていただきます。ご協力いただいた皆様、ありがとうございます。

ご相談・ご要望は常に受け付けております。困っていることや思うところがございましたらお気軽にご相談ください。お気軽にお願いします。



ボランティア募集と情報提供のお願い

【お手伝いください】

このニュースを知人に見せてください。ポスティングなどお手伝いいただける方はご連絡ください。

【情報提供は】

ご意見・ご提言がございましたら、ぜひお寄せください。昨年から事務所を留守することが多くなりました。お寄りいただける場合は事前にお電話ください。

【盛岡市議会での情報を中心にホームページで公開しています】

http://ise.nahan.jp/ E-mail:ise@nahan.jp
TEL&FAX: 019 - 645 - 8510

